

2016MFJトライアルグランドチャンピオン大会

公式通知 No. 1

主催：MFJ 近畿 主管：MFJ近畿トライアル委員会
後援：湯浅町・湯浅町観光協会・和歌山県オートバイ協議会

本大会は、2016 トライアル国内競技規則及び全日本トライアル選手権大会特別規則に従い下記の通り開催致します。

日 程 : 平成 28年11月12日(土)・13日(日)
会 場 : 湯浅トライアルパーク (和歌山県有田郡湯浅町山田)
ク ラ ス : 公認クラス<グランドチャンピオン>
併催承認クラス<地区・チーム対抗>、<OVER50>、<レディース>

【注意】12日・13日は両日ともオートバイでの移動はライダー・アシスタント・大会役員のみです。

< タイムスケジュール > ※天候その他の理由により内容が変更される場合があります。

11月12日(土)

8:00	ゲートオープン
11:00 ~ 16:00	ウォーミングアップ (会場内ウォーミングアップエリアのみ)
13:00 ~ 15:00	ライダー・アシスタント、受付・車検 (大会本部)
13:00 ~ 16:00	セクション内立ち入り下見可能時間
16:10 ~ 16:30	ライダー・アシスタントミーティング (大会本部)

11月13日(日)

6:00	ゲートオープン
7:00 ~ 7:55	ウォーミングアップ (会場内ウォーミングアップエリアのみ)
7:00 ~ 7:30	ライダー・アシスタント、受付・車検 (大会本部)
7:35 ~ 7:55	ライダー・アシスタントミーティング (大会本部)
8:30 ~ 8:45	地区・チーム対抗 スタート (3分おき1チーム)
8:50 ~ 8:56	OVER50 スタート (1分おき1台)
9:00 ~ 9:56	グランドチャンピオン スタート (1分おき1台)
14:45 ~	表彰式 (予定)

< セクションと持ち時間 >

10セクション 2ラップ (持ち時間 4時間30分)
・第1ラップ持ち時間は3時間とします。
・セクション持ち時間は1分です。
・第1セクションから順にトライしてください。
(使用されるセクション、コースは、当日発表される公式通知をご覧ください。)
※地区・チーム対抗クラスの競技方式については、本書最終ページに記載あり。

< エントリー台数 >

(公認クラス)	グランドチャンピオン	57台		
(承認クラス)	OVER50	7台	/	レディース 0台
	地区・チーム対抗	18台 (6チーム)		

< コース距離 > 1周 約 2.5 km

< パドックへの入場経路 >

コース内道路はギャラリー、一般車両が通りますので、安全に配慮願います。いかなる場合も「徐行」して通行すること。違反した場合罰則を適用します。

< 選手・アシスタント受付 および 車検 >

※車検はライダー車両のみ。

- ・12日または13日に大会本部にて実施する事。 ※MFJライセンス証を持参。
- 「受付」→「車検」の順で行ってください。 ※ヘルメットの検査も同時に行います。
- ・徒歩で伴送する場合でも、ヘルメット・長袖・長ズボン・ブーツ・グローブは必要です。
(アシスタント行為については全日本大会特別規則「アシスタント」の項を適用)

< セクションの下見について >

- ・競技開始以前のセクション内立ち入り下見可能時間は、土曜日(11/12) 13時～16時の間です。
- ・セクション内に立ち入ることが可能な者は参加ライダーのみとします。
アシスタントの下見は不可(これに違反した場合罰則が適用される)
- ・上記下見可能時間内に限り、下見するライダー・アシスタントのバイクでの移動を許可します。
※下見の際も必ずヘルメット等を着用する事。(バイク乗車時は着用義務あり)

< ゼッケンナンバー > ※ライダーは指定されたクラス別ゼッケンを装着してください。

グランドチャンピオンクラス	=	黄地に黒文字
OVER50クラス	=	青地に黄文字
レディースクラス	=	白地に赤文字
地区・チーム対抗クラス	=	緑地に白文字

※アシスタント用の腕章(目印)は大会受付時に貸し出し配布致します。(使用後は要返却)

< セクションに設置される各クラス用ゲートマーカー >

グランドチャンピオン、OVER50クラス、地区・チーム対抗クラス
→ 左右とも白地のゲートマーカーに「GC」の文字(表側)

< スタート >

- ・スタート時刻は「参加受理書」および公式通知No. 2に示されます。
- ・アシスタントは登録したライダーと同時にスタートしてください。

< セクションと移動コース >

※会場内では競技以外にマシンを乗り回すことは禁止します。(特にゴール後)

- ・スタートから指定された移動コースに従い、第1セクションから順にトライしてください。
- ・パドック以外ではライダー、そのライダーに登録されたアシスタントのみが整備できます。
- ・車両トラブル等の理由により、競技途中で一旦パドックに戻る際、エンジンを止め車両を押して戻るならば、最短距離を通っても良いこととします。ただし、コースに復帰する際は定められたコースを第1セクションから順に巡り、コースを外れた地点から復帰しなければなりません。これらに違反した場合罰則が適用される。

< タイムコントロール >

- ・タイムコントロールと採点カード交換場所は、最終セクション出口付近に設置されます。
- ・最終ラップのゴールタイムチェックは、設置された場所の係員に採点カードを提出した時点とします。

< 申告エスケープ・リタイア >

- ・申告エスケープ(減点5点)の申告は必ずライダー自身が行ってください。
- ・リタイアする場合は、必ずライダー自身が大会本部に申告してください。

< 競技の結果 > ※同点の場合は2016年全日本選手権特別規則を適用

- ・競技終了後に暫定結果を可能な限り速やかに全結果を発表します。
発表は、場内アナウンスと大会本部のスコアボードに掲示します。
- ・抗議は発表から10分以内に所定の手続にて提出されたものだけに限り受付されます。
※セクション審判員が下したジャッジに対しては抗議できません。

< 賞典 >

グランドチャンピオンクラス	1～10位まで正賞・副賞が贈呈されます。
チーム対抗クラス	1～3位まで正賞・副賞が贈呈されます。
OVER50・レディースクラス	1位に正賞・副賞が贈呈されます。

< 本規則の施行 >

本規則は、参加受理された日から有効となります。尚、本規則に示されていない事項は、2016年トリアル競技規則、2016年全日本選手権特別規則によります。

◆ 付則 ◆

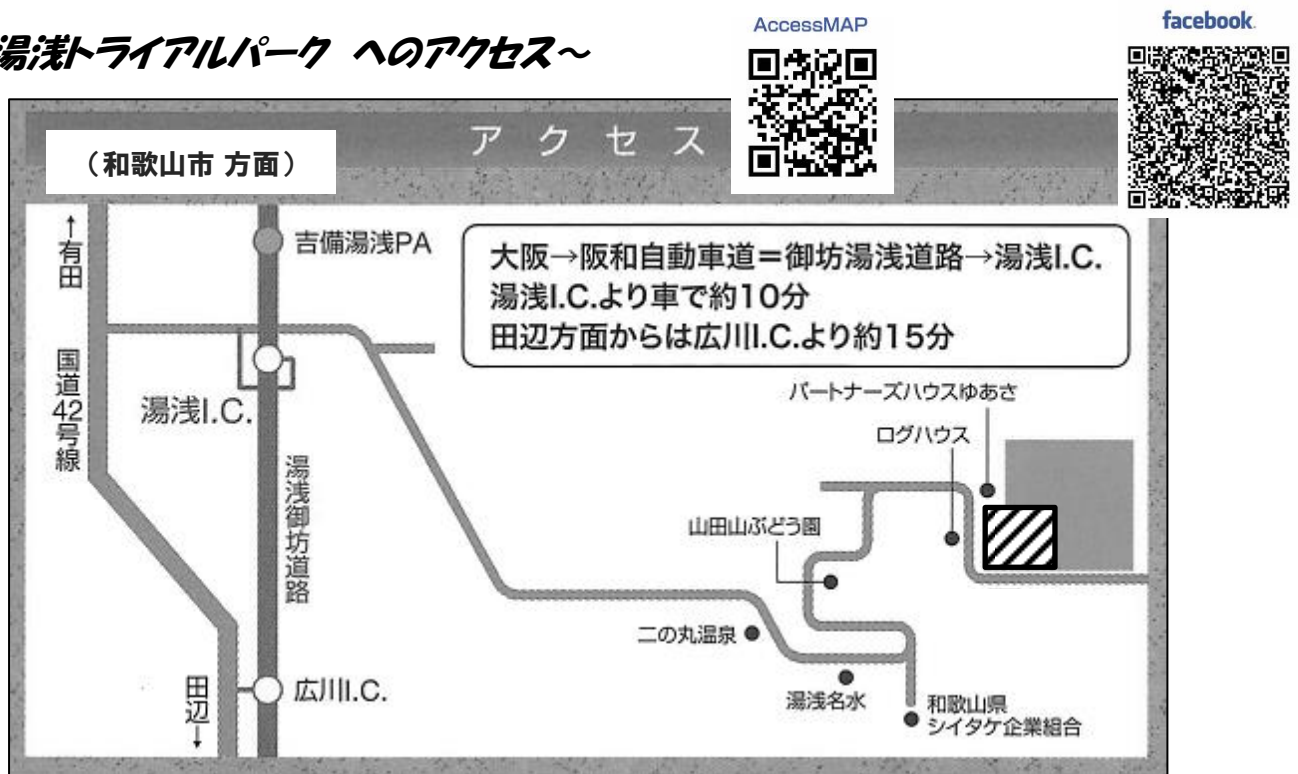
- 車中宿泊は会場内に限り許可されております。火気等には十分注意して下さい。
- 各自ゴミ等は必ず持ち帰るようご協力下さい。
- 規則の詳細については、MFJホームページ(<http://www.mfj.or.jp/>)競技規則をご確認下さい。

◆（承認）地区・チーム対抗クラスの競技について ◆

■競技方式（スタート・ゴール・スコア記録等）

- スタートはチーム毎3分間隔とし、スタート時刻は「参加受理書」および公式通知N. 2に示されます。
- スコアはチーム毎各セクションにおける上位2名のライダーの成績が考慮されます。
- 第1ラップ・ゴールの計測タイム遅れはライダー毎とし、チームタイムペナルティー（TP）として加算されます。
- チーム内1名のライダーがリタイヤした場合、そのライダーの残りのセクションは全て5点として集計されます。
- チーム内2名のライダーがリタイヤした場合その時点でチーム失格となります。
- リタイヤしてもチームに帯同することは可能です。
- チーム員内で「危険な場所でのサポート」は可能です。
- 同減点（TP含む）の場合は、チーム全員の、クリーン数が多い方を上位とし、まだ同数の場合、1点・2点・3点の数の順で集計します。さらに同数の場合は所要タイム（最後のライダー）の少ないチームの順とします。
- パドック以外でのマシン整備はチーム内全員で行うことができます。

～湯浅トライアルパーク へのアクセス～



～その他のオススメ情報～

- 湯浅町観光協会ホームページ（湯浅町観光ガイド）

伝統と歴史が息づく醤油発祥の地「湯浅町」

<http://www.yuasa-kankokyokai.com/>

地元お勧めの「お宿」や「お食事処」情報あり →→



■大会期間中の連絡先（大会事務局）

【大会前のみ】 06-6534-6422 MFJ 近畿